



2019年アルパインツアーは  
創業50周年を迎えます。

# 創業50周年記念特別企画

vol.3



## 花咲く桃源郷フンザと グレート・カラコルム 展望トレッキング10日間

杏と桃の花咲くフンザからのラカポシ (7,788m)



カラコルム・ハイウェイからのシスパーレ (左)、パスピーク (右) とパス氷河 (中央)



白い氷塔が乱立するパス氷河 (5日目)

旅行企画・実施

観光庁長官登録旅行業第490号 / 一般社団法人日本旅行業協会 正会員 ボンド保証会員  
**アルパインツアーサービス株式会社**

東京 / 〒105-0003 東京都港区西新橋2-8-11 (第7東洋海事ビル4階) .....  
大阪 / 〒550-0003 大阪市西区京町堀1-4-3 (TCF肥後橋ビル2階) .....  
名古屋 / 〒450-0002 名古屋市中村区名駅3-23-2 (第3千福ビル3階) .....  
福岡 / 〒810-0073 福岡市中央区舞鶴1-2-8 (セントラルビル5階) .....  
広島 / 広島サービスステーション (大阪支店転送電話) .....  
仙台 / 仙台サービスステーション (東京本社転送電話) .....  
北海道 / 北海道地区総代理店 (株) りんゆう観光 〒060-0909 札幌市東区北9条東2丁目...

e-mail: [info@alpine-tour.com](mailto:info@alpine-tour.com) <http://www.alpine-tour.com>

※ツアー・カタログはお電話、または E-mail にてご請求ください。

☎03 (3503) 1911 FAX.03 (3508) 2529  
☎06 (6444) 3033 FAX.06 (6444) 3032  
☎052 (581) 3211 FAX.052 (561) 8338  
☎092 (715) 1557 FAX.092 (715) 0826  
☎082 (542) 1660  
☎022 (265) 4611  
☎011 (711) 7106 FAX.011 (731) 1456

営業時間のお知らせ

●平日: 9:30~18:30 ●土日祝: 定休

りんゆう観光営業時間 ●平日、土曜日、祝日: 9:00~17:00 ●日曜: 定休

改訂 杏子や桃の花咲くフンザと高峰密集地グレート・カラコルムを仰望する



# 花咲く桃源郷フンザと グレート・カラコルム展望トレッキング 10日間

“中央アジアの屋根”カラコルム。山脈は、世界第2の高峰K2をはじめ8,000m峰が4座、7,000m峰なら実に60座以上もある白い巨峰群が連なる世界です。桃源郷と称されるフンザの春は、杏子や桃の花が咲き誇り、雪山に囲まれながら華やかな風景が広がります。パス-氷河周辺では名峰を望みながらのハイキングを楽しめます。



▲グルキンを出発し、ウルタルII峰(7,388m)を望みながら歩く(5日目)



▲春のフンザは花の季節

## 偉大なグレート・カラコルム

カラコルム山脈の中でもとくに高峰が密集しているグレート・カラコルム。東のネパールヒマラヤと並ぶ世界的スケールの豪快な大山脈であり、8,000m峰の数でこそ一歩譲るものの、高峰の密集度ではむしろネパールヒマラヤを凌いでいます。さらに、カラコルムは極地帯を除けばもっとも長大な氷河が発達している地域の一つです。また、カラコルム山脈は中央アジアの5つの国が出会う要に位置しています。延々550kmの長さで連なるこの大山脈を越えて、南のパンジャブ平原と北の中央アジア高原とを結ぶルートは、古くからシルクロードのひとつとして、また、仏教伝来の道として、あるいは紀元前4世紀のアレキサンダー大王の遠征など征服者の略として、南北双方からの数々の異なった民族や文明の足跡が刻まれた舞台であり、興味は尽きません。



▲ホーバル村からの姿をかえたウルタルII峰(7,388m)

## カラコルムの名峰を仰ぎみる 5つのハイキングコースを歩く

今回、花咲くフンザや氷河や高峰に囲まれたパス-村から日帰りでの展望地ハイキングを楽しめます。フンザの中心地カリマバード上部のドゥイカルの丘から、ラカボシやディラン、スバンティックなどを望むコース、ラカボシの北面を仰ぎ見るコース、グルキン氷河のアブレーションバレー(氷河側谷)をシスパーレやウルタルを望むコース、真白い氷塔が乱立するパス-氷河を望むコース、フンザの対岸の奥地に位置するホーバル村から、ブアルタル氷河やウルタルなどを望むコースなど、合計すると7,000m峰を11座見ることができます。また、イスラマバードからフンザ、ギルギットへの移動途中では、ヒマラヤの最西端に位置する8,000m峰ナンガ・バルバット(8,126m)も望むことができます。どのハイキングも2時間前後のハイキングになりますので、のんびりと白銀の山々を展望しながら、お楽しみください。



▲グルミット付近からのトポップダン(6,106m)



▲カラコルム・ハイウェイからのルプガルサル(左)(7,199m)とトリヴォール(右)(7,720m)

**発着地** 東京・名古屋発着 (大阪、福岡発着はお問合せください)

**歩行時間** **宿泊高度** **宿泊施設**

出発日～帰国日	旅行代金	出発日～帰国日	旅行代金
3/22(金)～3/31(日)	¥342,000	4/5(金)～4/14(日)	¥342,000

- 燃油サーチャージ(2018年10月20日現在:目安約17,000円)となっておりますが、今後変更となる場合はご旅行代金ご請求の際にご案内いたします。
- ビザ=パキスタン/ビザ申請料:約4,420円=実費100円+申請料4,320円(2018年10月20日現在/手数料・消費税込み)の取得が別途必要になります。
- ツアーリーダー(添乗員):イスラマバードからイスラマバードまで同行します。出発日と発着地によってはツアーリーダーが全行程同行します。
- 最小催行人数:10人 ●食事:朝8回、昼8回、夕7回
- 利用予定ホテル:イスラマバード:◎//パールコンチネンタル、セレナ、ヒルビュー、ベストウエスタン、ホリデーイン ギルギット:◎/セレナ、パーク、チナルPTDC、リベリア
- 一人部屋追加料金:¥44,000(フンザ泊ロッジ含む。その他ロッジ含まない。)
- 利用予定航空会社:タイ国際航空、パキスタン航空

## ～カラコルムトレッキングを再開します～

当社は、1978年に初めてパキスタンのカラコルム山脈でのトレッキングを催行いたしました。以後毎シーズンには山岳展望豊かな多くのトレッキングコースや辺境の地へ、たくさんのお客さまをご案内してまいりました。ところが2013年に、日本外務省発出の海外渡航情報レベル3(渡航中止勧告)が発出され、安心・安全運行のために催行を中断しておりました。この渡航情報は、2017年8月に見直され、当該地域はレベル2へ引き下げられました。そこで、当社自主基準の下で、このたびカラコルムトレッキングを再開いたします。ぜひ高峰密集地グレート・カラコルムをご堪能ください。



▲グルキン付近からのトポップダン(6,106m)とポリット・レイク

日程	発着地	スケジュール/食事【宿泊地】
1	各地 イスラマバード	発着 午前、東京、名古屋発▶バンコク経由▶夜、イスラマバード着。  【イスラマバード泊 】
2	イスラマバード ベシヤム	発着 朝、 でベシヤムへ。専用車でカラコルムハイウェイを北上します。途中、ガンダーラの遺跡群であるタキシラを見学します(所要約8時間)。   【ベシヤム泊 】
3	ベシヤム フンザ	発着 カラコルムハイウェイをさらに北上し、桃源郷といわれるフンザへ。(所要約8時間)途中、巨峰ナンガ・パルバット(8,126m)の雄姿を望むことができます。   【フンザ泊 】
4	フンザ 滞在	午前、 フンザ上部にあるドウイカルの丘(2,850m)へ。 <b>▲丘からハイキング開始。ウルタル谷の入り口付近まで往復します。途中、ラカボシ、ディラン、スパンティークをはじめ、フンザピーク、レディースフィンガー、ウルタルI峰、ウルタルII峰などを望みながら歩きます(徒歩約1.5時間)。</b> その後、 専用車でフンザから、グルメット村へ。 <b>▲秀峰ラカボシの高度差、5,700mを仰ぎ見るショートハイキングへ(徒歩約2.5時間)。</b> ラカボシの北面が圧倒的迫力で望めます。 午後、フンザに戻り、 <b>フンザ王国時代の象徴バルチット城の見学やフンザの村の散策</b> などを楽しみます。   【フンザ泊 】
5	フンザ パス	発着 カラコルムハイウェイをさらに奥へ進みグルキン村(2,500m)へ。 <b>▲グルキン氷河のアブレーションバレー(氷河側谷)を進み、シスパーレ、ウルタル1峰、ウルタルII峰、トポップダンなどを望みながら、グルキン氷河を望む展望地までハイキング(徒歩約2時間)。</b> その後、 パスー氷河の入り口付近(2,600m)まで移動し、 <b>▲パスー氷河を眼下に望む展望地をハイキングします(徒歩約1.5時間)。</b> パスーへ戻ります。   【パスー泊 】
6	パス ギルギット	発着 午前、パスー村からナガールのホーパル村へ。 <b>▲ホーパル村(2,790m)からウルタルII峰やフアルタル氷河、カベルピークなどを望むビューポイントへ(徒歩約2.5時間)。</b> その後、専用車でギルギットへ。   【ギルギット泊 】
7	ギルギット ベシヤム	発着 朝、 専用車で往路をナンガパルバットのすそを通り、ベシヤムへ。途中、シャタルで仏教の岩絵を見学します(所要約8時間)。   【ベシヤム泊 】
8	ベシヤム イスラマバード	発着 専用車でイスラマバードへ(所要約8時間)。   【イスラマバード泊 】
9	イスラマバード	発着 終日、イスラマバード市内観光を楽しみます。 夜、イスラマバード発▶バンコクへ。   【機中泊 】
10	各地	発着 ▶バンコク経由▶午後、東京・名古屋着。

※航空会社の都合や現地事情により、日程は一部変更される場合があります。



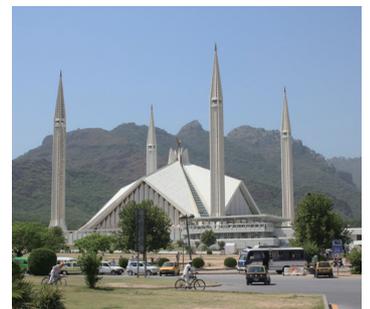
▲フンザの素朴な料理



▲仏教の岩絵を見学



▲ガンダーラのタキシラ遺跡群



▲イスラマバードのファイサルモスク

# カラコルムの名峰、秀峰を望む

今回のコースでは、7,000m峰が11座と8,000m1座、多くの6,000m峰など、世界的スケールの山々を望むことができます。長谷川恒夫氏が最後に挑戦したウルタルII峰 (7,388m)、今年、ピオレドール賞を受賞した平出和也氏と中島健郎氏が登ったシスパーレ (7,611m)、北杜夫の著書「白きたおやかな峰」のモデルとなったディラン (7,257m)、早稲田大学隊が未踏の北稜から登頂し、フンザでは圧倒的存在感のあるラカポシ (7,788m)、そしてヒマラヤ最西端にあり、「裸の山」といわれるナンガ・パルバット (8,126m) など、ぜひカラコルムの凄さをご体験ください。



▲サンスクリット語で“裸の山”の意をなすナンガ・パルバット (8,126m)



▲難攻不落の山として知られるウルタルII峰 (7,388m)



▲I峰からIV峰まで峰が連なるバツौर山群の主峰バツौरI峰 (7,795m)



▲夕陽を浴びて美しく輝くから「ゴールデンピーク」とも呼ばれるスバンティック (7,027m)



▲カラコルムハイウェイから高度差5,800mある大迫力のラカポシ (7,788m)



▲グルキン氷河の源頭付近にそびえ立つ鋭峰シスパーレ (7,611m)